

している事だけで、永久に
 続けていって、いいの
 どうか或は何か転換すべ
 ぎであるか、これは非
 常に大きな問題であり
 して、どなたでも三年後
 五年後の農家は、こうあ
 るべきだという見通しは
 つきかねるのではないか
 と思います。

したがって、町とい
 った時、ここに恒
 的な施策を打出すとい
 うことは非常に困難であ
 りますが、新しい技術に
 ついて、科学的な農業経営
 の指導を行いつつ、時期
 にそくしたことをや
 いく外に道はないかと考
 えるわけであります。

よって、私は先に申し上げ
 げましたように科学陣
 技術陣を増員し
 と考えたいわけであり
 が、早速手を下さすこと
 できませんので、他
 に職を持つてくる技術員
 の方々のお協力を願
 うとして、一応の予算を計
 して、役場の嘱託
 して或は協力者として自
 分のものとして、受入れ
 ながら、現実に仿かして
 いくということを考
 えました。又一方農
 業委員会
 の諸氏が非常な面倒な問
 題と取組んで、おられ
 町の農政問題或は産業振
 興について、お検討を願
 い一層のお協力を願
 する意味で予算も多少増
 額計上いたしました。又
 工業方面に對しては、
 前年度より幾分増額計上
 して、商工業の方々の商
 会を通じ或は町の直接
 指導を協力により、今後
 のお発展を願いた
 でありませ

ていくという立前から
 の程度を予算に計上し
 ました。本日確かに
 ても、この検討が加
 れる予定について申
 す。教育方面につ
 して、この計画で、
 設を五年計画で、
 かり上げるという計
 をたててもらいま
 日この危険校舎とみ
 るもの、花城小
 五八坪、加治木中
 六八六坪、永原中
 一三二坪が問題な
 おります。本年は
 を改築する方針で望
 す五年計画は教育
 会の熱心なお検討
 のものであります。
 論をもつて予算に、
 の一部を表現した
 次に主要児童に
 る教科代の支給
 すが、国庫補助員
 八割、町が二割とい
 率にのぼります。こ
 れでは同僚すべき
 員に、ゆきわたら
 いう事を考
 年度は町負担を、
 負担程度に引上げま
 補助員一人
 多く含め援助の手
 して、義務教育の
 等といった事に配
 したいというので
 例年この補助
 が決定後追加算
 しておりました
 は計上し初算から、
 だけはどうにか
 小中学校の各
 出来るように、し
 めたいと考
 います。

公民館活動にお
 本年度の基本方針
 しまして、自主民
 協調性ある人間を
 ると共に科学的な
 育成するということ
 の大きな目標とし
 予算を考慮し、
 の体育に多少力を注
 がせることとして
 しております。外先
 ておきます。幾
 設は、早急に何

の予算で作るとい
 も決定し兼ねるこ
 困難で、この際
 検討を加えても
 一応の調査費を計
 ました。

図書館活動も、考
 町民、青少年育
 の整備という三
 方針の努力を、更
 うという事をいた
 た。郷土史関係の
 非常に乏しいよう
 ますから、これを
 て、秋頃に美術展
 して、秋頃に美術
 少しでも文化活
 てまい。町民の
 なお衛生関係に
 して、前年から
 となつたので、
 すが、汚物の溜
 度は一つでも試
 体で計画し作
 多少の予算を計
 消防関係にお
 民の非常にお協
 しております。ホ
 納庫のごさ
 これを計上
 とで予算を計上
 議活動について
 題になりま
 調査視察費
 が、一応、
 考え方も
 おりますが、
 新しきく
 めいたたく
 あります。特
 計上いたし
 これは各
 本町の町政進
 米の山石を
 ますか、先
 を検討し
 ますことは、
 増進のため
 立脚した
 ても盛んに
 ますこと、
 に役立
 を信じて
 役場費に
 主として、人

目立つております。これ
 は、地方公務員の給与の
 改正によりまして、当然
 の結果やむを得ないもの
 だと存じました。計上
 した。又特に事務
 増加した。また、
 増加した。また、
 以上二つの予算をも
 て、この議会に望
 けであります。先
 上げました。私
 は各方面の意向を
 卒ら、又自分で是非
 したいというもの
 から幾分かを取り上
 感り込んで心算で
 盛り込んだ心算で
 網羅することができ
 ます。ごめんな

買入れや資材を
 のことで増額
 おります。才
 料、手数料が約
 〇、〇〇〇円
 して九〇〇、
 増加を見込んで
 させました。

以上二つの予算をも
 て、この議会に望
 けであります。先
 上げました。私
 は各方面の意向を
 卒ら、又自分で是非
 したいというもの
 から幾分かを取り上
 感り込んで心算で
 盛り込んだ心算で
 網羅することができ
 ます。ごめんな

別表一 昭和34年度当初予算の33年度に對する比較表 (歳入)

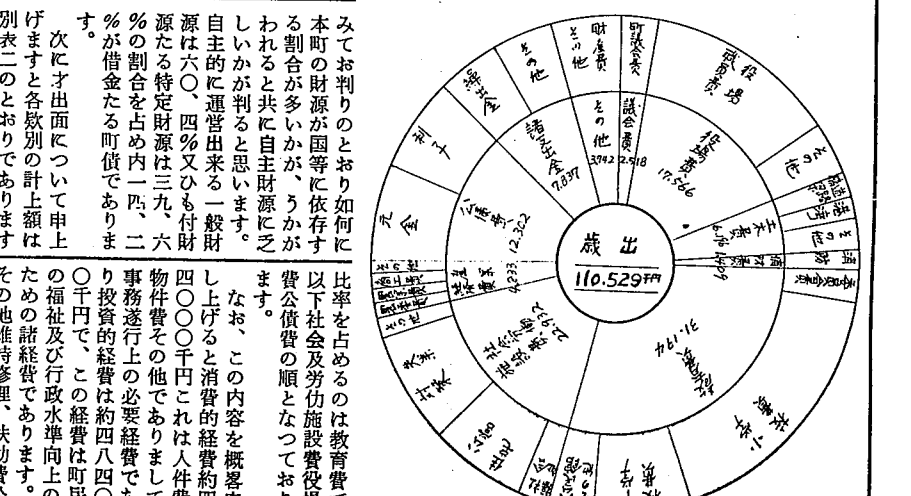
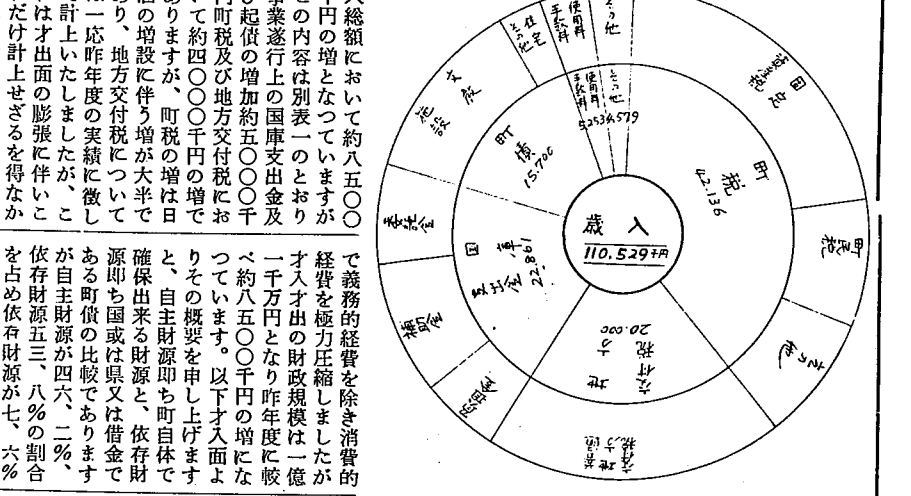
科目	34年度		33年度		増減	比増
	予算額	%	予算額	%		
町 税	42,136,000	38.1	40,316,000	39.6	1,820,000	
地方交付税	20,000,000	18.1	17,800,000	17.4	2,200,000	
公営企業	709,890	0.6	620,543	0.6	89,347	
使用料及手数料	5,253,711	4.8	5,269,733	5.2	16,022	
国庫支出金	22,861,492	20.7	20,862,280	20.4	1,999,212	
県支出金	898,674	0.8	791,487	0.8	107,187	
附金	90,000	0.1	534,000	0.5	444,000	
繰越金	1,520,132	1.4	2,178,000	2.1	657,868	
雑収入	1,358,870	1.2	863,774	0.9	495,096	
町 債	15,700,000	14.2	12,800,000	12.9	2,900,000	
計	110,528,769	100	102,035,817	100	8,492,952	

三十四年度
 当初予算の概要

当初予算編成については、
 自治庁長官から基本方針が
 示されるのでありますが、
 必ずしもこれに準ずること
 は個々の町村の、特殊事情
 においては、昨年度に較べ
 ます。ごめんな

別表二 歳出

科目	34年度		33年度		増減	比増
	予算額	%	予算額	%		
議会費	2,518,124	2.3	2,456,877	2.4	61,247	
役場費	17,566,324	15.9	16,234,955	15.9	1,331,369	
消防費	1,409,680	1.3	3,350,945	3.3	1,941,265	
土木費	6,196,340	5.6	6,015,548	5.9	180,792	
教育費	31,193,755	28.2	28,963,488	28.4	2,230,267	
社会及労働施設費	22,932,297	20.7	18,827,451	18.5	4,104,846	
保健衛生費	1,140,690	1.0	1,050,600	1.0	90,090	
産業経済費	4,833,069	4.4	3,868,781	3.8	964,288	
財産費	1,381,825	1.3	914,154	0.9	467,671	
統計調査費	17,850		25,340		7,490	
選挙費	699,968	0.6	496,496	0.5	203,472	
公債費	12,301,687	11.1	12,029,332	11.8	272,355	
諸支出金	7,837,160	7.1	7,001,850	6.9	835,310	
予備費	500,000	0.5	800,000	0.8	300,000	
計	110,528,769	100	102,035,817	100	8,492,952	

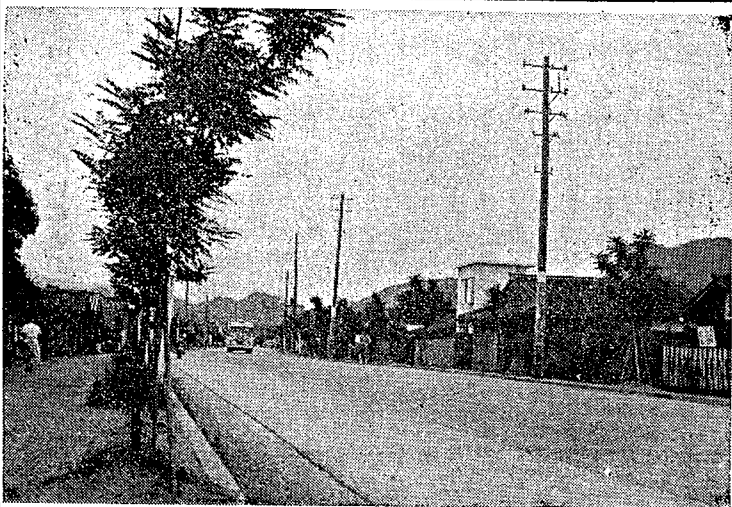


入総額において約八五〇〇
 千円増となつていま
 ます。この内容は別表一のと
 事業遂行上の国庫支出金及
 び起債の増加約五〇〇千
 円町税及び地方交付税に
 いて約四〇〇千円の増
 あります。町税の増は日
 酒の増に伴う増が大半で
 あります。地方交付税に對
 しては昨年度の実績に
 ついては、昨年度に較べ
 ます。ごめんな

入総額において約八五〇〇
 千円増となつていま
 ます。この内容は別表一のと
 事業遂行上の国庫支出金及
 び起債の増加約五〇〇千
 円町税及び地方交付税に
 いて約四〇〇千円の増
 あります。町税の増は日
 酒の増に伴う増が大半で
 あります。地方交付税に對
 しては昨年度の実績に
 ついては、昨年度に較べ
 ます。ごめんな

入総額において約八五〇〇
 千円増となつていま
 ます。この内容は別表一のと
 事業遂行上の国庫支出金及
 び起債の増加約五〇〇千
 円町税及び地方交付税に
 いて約四〇〇千円の増
 あります。町税の増は日
 酒の増に伴う増が大半で
 あります。地方交付税に對
 しては昨年度の実績に
 ついては、昨年度に較べ
 ます。ごめんな

入総額において約八五〇〇
 千円増となつていま
 ます。この内容は別表一のと
 事業遂行上の国庫支出金及
 び起債の増加約五〇〇千
 円町税及び地方交付税に
 いて約四〇〇千円の増
 あります。町税の増は日
 酒の増に伴う増が大半で
 あります。地方交付税に對
 しては昨年度の実績に
 ついては、昨年度に較べ
 ます。ごめんな



町民の暖い心で 育つ町の森

町では、去る三十二年三月錦江町国道筋をはじり、三十二年三月三十一日、本年三月三十一日までに、町内に植樹した木は、計三、三三三本に達した。これは、町民の熱心な協力によるものである。町では、今後も、町民の暖い心で、町の森を育てていく方針である。

いよいよ土壌調査に乗出す

既に予備調査を完了

限られた耕地で、農作物の収量を少しでも高くしていくためには、肥料は絶対不可欠の要素である。肥料は、土壌の性質によって、その効果は異なる。従って、土壌の性質を調査し、それに合った肥料を施すことが、農作物の増産に不可欠である。町では、この調査を、既に予備調査を完了し、いよいよ本調査に乗出す。予備調査では、町内に、計三、三三三地点を調査し、その結果を基に、本調査を実施する。本調査では、町内に、計三、三三三地点を調査し、その結果を基に、肥料の施用量を決定する。町では、今後も、町民の協力による、土壌調査を実施していく方針である。

御挨拶

町議会議員 中摩 仙

私は去る五月十五日の初議会に於いて、町議会議員に就任いたしました。まことに光栄感激に堪えないところであります。顧みれば私は本町議員として極めて経験に乏しく、且つ浅学非才であ

初の町議会開く

副議長 東国雄氏決る

新らしく選ばれた、町議会議員で、五月十二日午前七時から町議事堂で臨時第一回町議会が開かれ、正副議長並びに常任委員の委員を選任した。左記の案件が、議決された。

議長 中摩 仙
副議長 東国雄
常任委員 東国雄
総務委員会（順序不明）
一、加治木町教育委員の選任について
二、加治木町公平委員の選任について
三、加治木町監査委員の選任について
四、加治木町固定資産評価審査委員選任について
五、加治木町町長選任について
六、加治木町町長選任について
七、加治木町町長選任について
八、加治木町町長選任について
九、加治木町町長選任について
十、加治木町町長選任について

町政最近の動き

町営住宅 三十戸割当決定

町は当初予算に一応本年度の町営住宅を二十四戸つくる計画をたて、再三交渉の結果更に、プロック十戸の計三十四戸の割当が決定し準備に着手した。町当局はこれ

網掛川の堤防工事

網掛川堤防は従来局部改修して来たが、去る三月町長は、河川課長と共に、上京建設省と交渉の結果、本年度から総額七、八千万円乃至一億近い工事費をもつて網掛川を、全面的に改修することとなり、取上げられた以上、法の立前からも、又県の財政上からも、今までの地元の負担金一割五分に引上げざるを得ないと、強い方針を打ち出した。これは町として痛しかゆして、地元は場合によつては補助を返上せねばならぬことも起るので、十二日早朝、町長は松下末吉町長と共に知事に陳情書宛て、一割とする旨電話を連絡があった。町長は、寺岡知事の誠意と厚意に感激して、今朝の早起きで、町の今後の本工事費を考えると数百万円の値打ちがあつたと、おどろきしてよろこんだ。

新町議会議員

四月三十日挙行

投票率八六、五六%

投票総数一〇、二二三

有権者数一一、八二八

得票数

中摩 仙 三五、二四

柳田吉次 三〇、二

古岡福太郎 二八、四

東国雄 二八、三

岩田一郎 二七、七

美坂猪三郎 二七、七

犬童秀清 二七、七

天神大通線と 駅前舗装

町としては町財政の困窮を来し、天神大通線は、係で、本年は天神大通線の舗装に、とどめたい方針であつたが、建設省道二針を予算計上しているが、

各選挙の得票

|| 縣知事選挙 ||

当選 寺岡勝志

松田義則 二七、〇

高田精二 二六、七

犬童 二五、九

中原 二四、六

城松 二四、二

築瀬 二二、三

岩屋 二二、二

森新 二二、一

地久里時吉 二一、七

岡山順之助 二一、二

垂内武夫 二〇、六

大宮路篤男 二〇、五

永吉武治 二〇、二

川原光 二〇、〇

土橋留一 一九、七

稲田進 一九、六

郡山南男 一九、六

入部国雄 一九、三

次点 新太郎 一八、七

加治木港改修予算

加治木港は本年も引続き、改修をすすめることとし、町は総工費四百五十万円の中負担金百五十万円を予算計上しているが、

五反瀧上 県道改良

県当局は、五反瀧上の県道の中を拡げ、且つ舗装することに、約一千万円をこれに投ずることが決定した。

国鉄バス 加治木 車庫の措置

加治木駅前の国鉄バス車庫は本年初め蒲生営業所に移転したので、自然従業者も引きあがることとなり、町民の不便が増大するおそれがある。町長は、吉議長（当時）東議員は三月門司自動車事務所を訪れ、交渉の結果、門司国鉄バス当局としては、何等か施設を生かすこと加治木町民が不利にならないよう考慮する旨の回答を得た。しかしその後、見通しつかず、従業者の蒲生町の引揚が噂されるに至つたので、町長は再度五月門司へ行き更に六月には議会協議会を開き対策をねつた。当局としては更に熟慮し、駐在員引揚げは一時見合わせることにしているが、一方加治木駅貨物引込み線の増設も要望されているので、町道のつけ替え等とも

参議選挙(地方区)

中村義種四、五六八

緒方明男四、三二六

迫田 稷三、五七八

目床秋彦三、五二二

次点 池田盛孝 六八四、七三三

福田厚行五、七二二

池田俊彦 五、三三三

投票率六三、一八%

参議選挙(地方区)

中村義種四、五六八

緒方明男四、三二六

迫田 稷三、五七八

目床秋彦三、五二二

次点 池田盛孝 六八四、七三三

福田厚行五、七二二

池田俊彦 五、三三三

投票率六三、一八%

町当局及び議会もこの声にそって出来るだけの手をつくしつゝある。

町当局及び議会もこの声にそって出来るだけの手をつくしつゝある。



